

## Fanatec GT World Challenge Europe Powered by AWS Endurance

## Cup Rd.2 Paul Ricard Race Report

- Sponsors -

2022年6月9日



Thundercomm

FAV HOTEL

LOGI FLAG



Stilo

## ■ Introduction

6月3~4日、ファナテック・GTワールドチャレンジ・ヨーロッパ・パワード・バイ・AWS・エンデュランスカップ（GTWCE エンデュランスカップ）の2022年シーズン第2戦ポールリカールがフランス南部の街レ・カステレにあるポール・リカール・サーキットで開催された。

FIA-GT3規格の車両で競われる世界各地のGT3レースのなかで、もっともハイレベルな戦いが繰り広げられるGTWCEエンデュランスカップ。公式YouTubeではフリー走行からの全セッションが英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語と4か国語でライブ配信されていることから、世界各地から多大な注目を集めるシリーズであることが伝わってくる。

世界の大舞台となるGTWCEだが、開幕戦イモラから更にそのエントリー台数を伸ばし、今大会は総勢54台、シルバークラス17台という戦いとなった。根本は開幕戦イモラでは良いペースを発揮できていたものの、予選での赤旗中断やレース中のFCYの不運など、思うように結果に繋がれなかった。そんな前戦の雪辱を果たすべく、ランボルギーニ社と共に入念な下準備を重ねた上で今大会を迎えた。



発行 BORDERLESS LLC.  
(合同会社ボーダーレス)  
〒124-0022  
東京都葛飾区奥戸 8-29-14  
インセル葛飾 F号室

## - Sponsors -



Thundercomm

FAV HOTEL

LOGI FLAG



Stilo

発行 BORDERLESS LLC.  
(合同会社ボーダーレス)  
〒124-0022  
東京都葛飾区奥戸 8-29-14  
インセル葛飾 F号室

## ■Qualify : 17th (Silver Class) DNF

現地時間 4日午前 11時 30分、気温 27.1度、路面温度 39.7度とポール・リカルらしい日差しのもと予選 Q1 が行われた。GTWCE エンデュランスカップでは 3名のドライバーがそれぞれアタックし、3名の記録したベストタイムの平均で決勝のスターティンググリッドが決定される。

563号車は前日の練習走行でエンジンにトラブルが発生。ハイツが走り出しを担当していたが、深刻なダメージを回避するために 10周走行したところで車両を止めた。続く事前予選までに該当箇所は修復完了し、根本・ベレッタ共に週末初走行を実施。しかしそれぞれアタックラップ 7周ずつのみの走行と走行時間が限られた。



563車の Q1 はベレッタが担当し、1分 54秒 500 という見事なアタックを見せクラストップにつけた。Q2 は根本が担当、なんとアタックラップ時にピットアウトしてきた車両にセクター1 で引っかかってしまうという不運に見舞われるも、セクター2、セクター3 を上手くまとめ、トップから 0.153秒差の 1分 54秒 706 というタイムを記録しクラス 8番手を獲得。この時点で Q1 及び Q2 の平均タイムでは総合 9番手に位置し、そのペースの力強さを見せていた。

## - Sponsors -



Thundercomm

FAV HOTEL

LOGI FLAG



しかし根本はアタックの後半で車両に違和感があることをチームに報告。アタックを中止し極力クルマを冷やしながらピットに戻るが、またしても練習走行と同じトラブルが発生してしまい、残念ながらハイツが担当予定だったQ3へ進むことを断念。DNFとなり、クラス17番手で予選を終えた。

YouTube : LIVE | Qualifying | Paul Ricard | Fanatec GT World Challenge Europe Powered by AWS 2022 (English)

[https://youtu.be/h\\_BlvurH\\_g](https://youtu.be/h_BlvurH_g)



## ■Race : DNS

練習走行、予選と発生したトラブルが続いてしまった今大会。予選で発生したトラブルは練習走行で発生したものと関連のあるもので、メカニックが懸命な修復を試みた。今大会は土曜日に予選、そして夕方には決勝スタートという変則的なスケジュールとなっており、予選から決勝までのインターバルが少なくなっているという特徴がある。ランボルギーニ社のサポートもあり、該当箇所の修復を無事完了したかと思われたが、実はこのトラブルを起因としたほか複数箇所にもダメージが及んでいることを確認。決勝までに全ての修復は難しいという判断を監督が下し、スターティンググリッドに並ぶことなくレースを終えることとなってしまった。

発行 BORDERLESS LLC.  
 (合同会社ボーダーレス)  
 〒124-0022  
 東京都葛飾区奥戸 8-29-14  
 インセル葛飾 F号室

- Sponsors -



Thundercomm

FAV HOTEL

LOGI FLAG



Stilo

発行 BORDERLESS LLC.  
(合同会社ボーダーレス)  
〒124-0022  
東京都葛飾区奥戸 8-29-14  
インセル葛飾 F号室

今大会で使用したエンジンは開幕戦イモラで問題なく走行していたものであり、大会前の事前チェックでも問題ないことが確認できていた。当該エンジンは既にランボルギーニ社に返送され、原因究明と再発防止に向けた取り組みが実施されている。

YouTube : LIVE | Race | Paul Ricard 1000k | Fanatec GT World Challenge Europe Powered by AWS 2022 (English)

<https://youtu.be/UHHLXGoX5ZA>

■根本コメント：

「今回発生したトラブルはチームとしてもこれまでの6年間で前例の無いものであり、サーキットで応急処置的に出来ることは無かったと感じています。事前チェックでも問題無く動作していたこともあり、未然に防ごうことが難しかったトラブルではありますが、事実として表彰台、そして優勝のチャンスがあっただけに悔しい週末となってしまいました。とはいえドライバー3名とも良いパフォーマンスを発揮できたこと、シルバークラスだけでなくプロクラスでも戦えるポテンシャルを見せられたことは素直に嬉しく思います。次戦スパはこういったミスやトラブルが許されない大事な一戦となります。チームとしてより一層力を入れ、全力で戦います」



本件に関するお問い合わせは [info@borderless-motorsports.com](mailto:info@borderless-motorsports.com) まで